

タイトル「やさしい福岡をバリカタキッズが取材！～Vol.6 ごみ袋編～『バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡』」

(ジェイミー)この青いゴミ用の袋には縦の線が1本入っています。おっ！こっちの黄色の袋には縦の線が2つ入っていますね！

(バリカタキッズ)バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡！

(ジェイミー)これは福岡市の家庭ごみ用の指定袋です。このゴミ袋には実はたくさんの秘密が隠されているって知ってました？例えば、この青い燃えないごみ用の袋には縦の線が1本入っています。手で触ってみるとよくわかりますよ。おっ！こっちの黄色の袋には縦の線が2つ入っていますね。この外袋にも仕掛けがあります。上の方に穴が開いているのがわかりますか？青の方には1つ、黄色の方には2つ穴が開いています。皆さんは、どうしてごみ袋に線が入っていたり、穴が開いていたかわかりますか？そうです。視覚障がいのある方が袋を触ってその種類を分かるようにしているんです。その他にもここ、For Burnable Garbage、外国の方にも分かりやすいように外国語の表記もありますね。そう！これってUD！

(ナレーター)福岡市のごみ袋には、目の不自由な方にも袋の種類が区別しやすいように、触ってわかる縦線が入っています。外袋には多言語表記があります。また、ごみの出し方については、こちらから10種類の言語で紹介していますので、ぜひご覧ください。

動画制作：福岡市総務企画局企画調整部。事業の詳細については、概要欄をごらんください。